

The colors and shapes, born from the nature

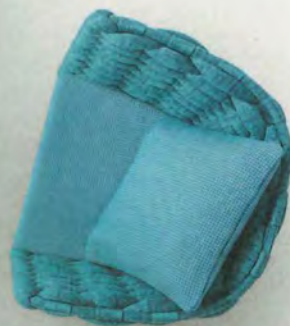
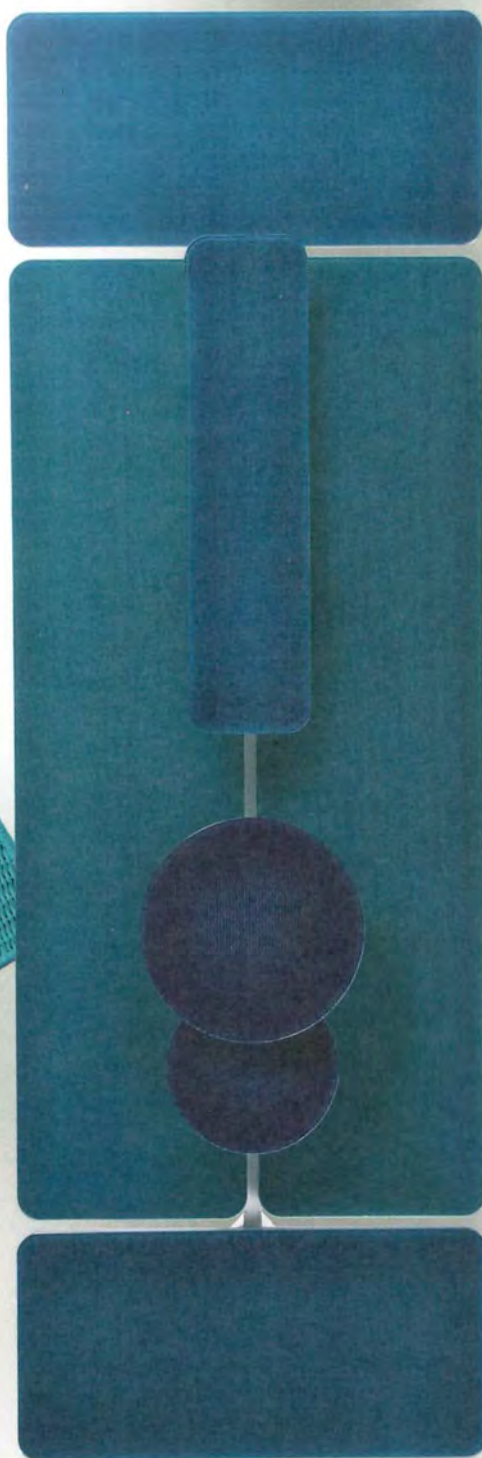
この色もかたちも自然から



Dining Table: Altopiano
Design: Robin Rizzini
Chair: Ami, Kiti
Design: Francesco Rota
Brand: Paola Lenti [Italy]



屋外用テーブル「アルトピアノ」はテキスタイルを強化ガラスで2層に挟んだテーブルトップで、ガラスに豊かな質感を与えています。天面が4つのパーツに分かれ、高さ違いのサブテーブルを卓上に取り付け、料理や花を飾れます。使われているのは、パオラ・レンティの家具に多用される、象徴的な耐候性テキスタイル「プリオ」。多色のポリオレフィンコードで編まれた300色以上のカラーには誰もが魅了されてしまいます。



「こ」の碧いテーブルを見たときに、どうして屋外向けの家具がこんなに強い色なのだろう、と最初は驚いてしまいました。けれどそれは大きな誤解だと気づいたのです。これは地中海やエーゲ海の色。例えばこのテーブルが海に近い景色のテラスやデッキに置かれたなら、この家具はより、海存在を強調するでしょう。

ブランドを主宰するパオラ・レンティは、色の魔術師と言われる女性です。彼女はそんな視点で自然の中に色を発見し、ヴィヴィッドカラーから微妙な中間色までを家具に仕立て上げます。地球上には私たちが知らない色や形が無限に存在しているのに、日常の身の回りの自然に囚われていたことに気づかされました。

何

度も耳にする言葉には必ず未来が含まれています。最近そう感じたのが「インパーフェクト」という言葉です。木、石、革、布。インテリアにはさまざまな素材が使われますが「インパーフェクトだから美しいんだよ」と話す人に多く会いました。

日本では工業製品に完璧さを求めます。カタログ、ショールームで見たと全く同じものがほしい。その気持ちもわかります。でも自然素材はどうしても「偶然との出会い」となる。そのことも何度も説明されてきました。

インパーフェクトという言葉には自然素材の家具を選ぶとき、それは「偶然の美」を自ら選び取ることなんだという「自身の選択と価値観」に転換する力が含まれています。

木目や節、ときにはひび割れ、虫喰いのあと、石であれば筋や紋様。素材の個性差を見極めてデザインに落とし込まれた家具を見ると、それこそが職人が素材を熟知し、吟味してなせる技だと痛感するのです。

IMPERFECT IS PERFECT

ありのままの素材



Side Table: Elio

Design: CRS

Brand: Paola Lenti [Italy]



このテーブルで使われているのは、いわゆる「埋もれ木」という、長年の経年変化をうけた「アボノス」という木材です。川の中で砂利、砂、粘土などの堆積物の作用によって表情が変わりながらも、硬度や耐久性といった構造の性質はそのまま。さらに木の間にリネン生地をはさんだ多層木材の特別な加工で厚みを出しています。



PAOLA
LENTI

paolalenti.jp



Magic of Natural Colors

色彩の魔術師と呼ばれる理由



パオラ・レンティはミラノ市内に新ショールームをオープン。シンプルで白く、自然光の落ちる空間で、将来はレストラン、ホテルの開業まで視野に入れていきます。グラフィックデザイナーだったパオラは創業当時、工業素材のロープの色と耐久性に着目し、これを活用してアウトドア家具に多様な色彩を取り入れました。華やかすぎるほどの色彩はすべて、海、山、花、木々など、自然の景色から贈られたギフトだと、パオラは考えています。

シンボルであるPVコードやロープ編みの家具の他、ガラスのかげらを集めて釉薬で焼いた素材や、タイル片や石を混ぜ込んだパネル材、リサイクル樹脂で茂る草や咲く花のような表現のチェアをつくるなど、色と素材の想像力はとどまることを知りません。

Info: [パオラ・レンティ/イタリア]
パオラレンティジャパン TEL: 03-6712-5354
www.paolalenti.jp

[右上] ガラスのかげらやタイル片を手作業で再生した素材のテーブル。[左] ニュアンスの違うイエローが響き合うパオラ・マジック。[右下] リサイクル樹脂のファブリックを加工し、花のようにも森のようにも見えるスツール「BRUCO」(→P.51)。



Vase | SESTIERE

[セスティエーレ] カッシーナの家具に似合うアクセサリコレクションとして発表された、ヴェネツィア、ムラーノ島の職人による鮮やかなカラーガラスのフラワーベース。パトリア・ウルキオラによるガラス紐が魅惑的!

Price: 220,000~253,000円 / Size: φ270×H260mm / φ230×H370mm / Design: パトリア・ウルキオラ / Brand: カッシーナ【カッシーナ・イクスシー青山本店】

[コミッティチェア] 最近日本でも人気が高まっているピエール・ジャンヌレのチェアに新作が登場です。V字形の木製レッグが象徴的で、アームまで生地張りで、ホールド感も抜群。

Price: 506,000円 ~ / Size: W640×D670×H850 (SH460) mm / Design: CRS カッシーナ オマーージュ アピエール・ジャンヌレ / Brand: カッシーナ【カッシーナ・イクスシー青山本店】

Arm Chair | COMMITTEE CHAIR



{Theme:2}

Dramatic & Unexpected Design

想像もつかないドラマを住まいに

Chase Longue | Aldora

[アルドラ] カラーの花弁が開くようにも、昆虫の羽のようにも見える幻想的なソファ。写真のソファのほか、背が片側のシェーズロングタイプもあり、グリーンやピンクなど張り地の色によって印象が変わります。

Price: 914,100円 / Size: W2050×D830×H780 (SH410) mm / Design: クリステリーナ・セレスティーノ / Brand: モーイ【モーイ東京】



Lounge Chair | Filo



[フィロ] チェアフレームがマルチカラーのコードで編まれた屋外用のアームチェアです。濃淡あるブルー、イエロー、パープルが混ざり合い、見る角度で変わる色合いが素敵です。

Price: 1,384,900円 ~ / Size: W900×D800×H600 (SH350) mm / Design: フランチェスコ・ロタ / Brand: パオラ・レンティ【パオラレンティ ジャパン】

Armchair | Le Bambole

[レ・バンボレ] 1972年にマリオ・ベリーニが発表し、B&B イタリアの張りぐるみ技術が遺憾なく発揮されたアームチェアが再登場。現在はフレームに再生素材を採用しています。

Price: 946,000円 ~ / Size: W1190×D910×H750 (SH420) mm / Design: マリオ・ベリーニ / Brand: ビー・アンド・ビー イタリア【ビー・アンド・ビー イタリア】

